

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年06月05日

計画の名称	活力ある伏木富山港、魚津港づくり															
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当					
交付対象	富山県, 富山市															
計画の目標	港湾施設整備により利便性の向上を図り、取扱貨物量の増加を目指す。															
	港湾環境整備により港の魅力を向上させ、多くの地域住民や観光客が利用する、活力ある港づくりを目指す。															
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		2,192	A	2,142	B	0	C	50	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		2.28	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R1末)	(R4末)	(R6末)
1	効果的な港湾施設の建設により、伏木富山港・魚津港の取扱貨物量6,722千 t / 年（H30）から6,856千 t / 年（R6）に増加させる。（134千 t の増加）			
	伏木富山港、魚津港の取扱貨物量 （伏木富山港、魚津港の取扱貨物の増加量）＝（評価時点の取扱貨物量）－（H30の取扱貨物量）	6722千 t	6789千 t	6856千 t
2	魅力ある港湾環境の形成により、伏木富山港緑地の来訪者数を1,340千人（H30）から1,434千人（R6）に増加させる。（94千人の増加）			
	伏木富山港（海王丸パーク、元気の森公園、学習支援船）の利用者・来訪者数 （訪問者の増加数）＝（評価時点の年間各施設利用者数の合計）－（H30の年間各施設利用者数の合計）	1340千人	1404千人	1434千人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	建設	国分中央防波堤	防波堤 L=100m	伏木富山港 伏 木地区	■	■	■	■	■	60		-
	A02-002	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	建設	国分棧橋	小型船棧橋 L=52m	伏木富山港 伏 木地区	■	■	■	■	■	40		-
	A02-003	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	建設	臨港道路伏木万葉3号線	道路新設 L=500m	伏木富山港 伏 木地区	■	■	■	■	■	100		-
	A02-004	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	建設	南水路防波堤	防波堤 L=100m	伏木富山港 新 湊地区	■	■	■	■	■	170		-
	A02-005	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	建設	西埋立緑地	環境整備 A=1.2ha	伏木富山港 新 湊地区	■	■	■	■	■	60		-
	A02-006	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	建設	運河緑地	環境整備 A=5ha	伏木富山港 富 山地区	■	■	■	■	■	800		-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-007	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	建設	臨港道路運河緑地歩道橋 線	橋梁新設 N=1式	伏木富山港 富 山地区		■	■	■	■	200	1.11	-	
	A02-008	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	建設	東埋立緑地	環境整備 A=19ha	伏木富山港 新 湊地区			■	■	■	200	-	-	
	A02-009	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	第一水面貯木場緑地護岸 （改良）	護岸改良L=450m	伏木富山港 新 湊地区					■	162		-	
	A02-010	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	東水路先端緑地護岸（改 良）	護岸改良L=303m	伏木富山港 新 湊地区					■	300		-	
	A02-011	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	海王岸壁（改良）	岸壁改良 N=1式	伏木富山港 新 湊地区					■	50		-	
												小計						2,142		
											合計						2,142			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	C02-001	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	-	富岩運河利用促進事業	学習支援船運航	伏木富山港 富山地区	■	■	■	■	■	25	-	
		港湾事業（A02-007）と一体的に実施し、運河緑地の賑わい創出による来訪者数の増加を目指す。																	
	C02-002	港湾	一般	富山市	直接	富山市	拠点	-	富岩運河利用促進事業	学習支援船運航	伏木富山港 富山地区	■	■	■	■	■	25	-	
		港湾事業（A02-007）と一体的に実施し、運河緑地の賑わい創出による来訪者数の増加を目指す。																	
											小計						50		
												合計						50	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

富山県土木部港湾課

事後評価の実施時期

令和8年6月

公表の方法

富山県のホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・伏木富山港、魚津港の取扱貨物量については、令和4年度末時点で実績値（7,198千t）が、最終目標を達成しているが、その後減少傾向が見受けられる。
- ・伏木富山港緑地利用者については、新型コロナウイルス感染症の影響により一時減少し、その後増加傾向が見受けられる。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

伏木富山港の今後さらなる魅力向上につながるよう、引き続き事業進捗に努める。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	伏木富山港・魚津港の取扱貨物量		
	最 終 目標値	6856千 t	・ 海外経済等の影響及び令和 6 年能登半島地震の影響により取扱貨物量が減少し、実績値が最終目標値に達しなかった。
	最 終 実績値	6140千 t	
2	伏木富山港緑地の来訪者数		
	最 終 目標値	1434千人	・ 新型コロナウイルス感染症や、令和 6 年能登半島地震の影響により緑地利用者数が減少し、実績値が最終目標値に達しなかった。
	最 終 実績値	971千人	